

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-372-6541

年度	平成29年度		
施設名	月潟農村環境改善センター	所管部・課	南区産業振興課
施設の設置目的	農村の生活環境と農村生産基盤の整備を一体化に推進し、もって農業及び農村地域の健全な発展を図るため、地域活動の中心的施設として設置するとともに農村古来の伝統の良さを永久に存続するため本施設を整備するものとする。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H29.5.30
歳入	8,138	正職員		修正日	
歳出	8,144	非常勤		評価日	H30.6.14

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	施設利用度	施設利用者数	15,579人	20,782人	15,527人	15,000人	15796人			例年並みの利用者数であり、目標利用者数を達成できた。	B:達成
2	市民	苦情・要望に対する対応	クレーム対応	勤務日5日以内に対応	勤務日5日以内に対応	勤務日5日以内に対応	勤務日5日以内に対応	勤務日5日以内に対応		苦情、要望に速やかに対応できるよう、受付窓口との連絡を行えるような体制づくり	苦情・要望に対し迅速な対応に努めた。	B:達成
3	業務	安心安全の確保	防災訓練	年2回	年2回	年2回	年1回	年1回		避難訓練等を実施し、災害時に対応できるようにする。	年2回実施のところ時間が取れず1回に留まった。	C:未達成
4	業務	安心安全の確保	事故発生件数0件	年0件	年0件	年0件	年0件	年0回		施設の点検整備や維持管理に努め事故発生を防ぐ。	事故等はなく当初の目標は達成できた。	B:達成
5	人材	研修の実施	守秘義務、個人情報の保護に関する研修の実施	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回		研修を行うことによって、個人情報保護の意識を高め、適切な窓口対応に努める。	資料等を使用し研修会を実施した。	B:達成
6												
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
より多くの市民に施設を使用してもらうため、サービスレベルの向上と安心・安全の確保に努めます。また、効率的な管理運営とコストの削減を図ります。	利用者数については例年並みの利用者数になっているため地域住民のコミュニティや健康増進の場として利活用されている。また、事故等がなく安心安全な施設管理は出来ていたのではないかと思われる。しかし、防災訓練を年1回しか実施出来なかったことから、今後いかにきちんと実施し、安心安全の確保を務めていかかがこれからの課題である。